

★モバイルネットワークとアプリケーション研究会 (MoNA)

専門委員長 新熊亮一 副委員長 田頭茂明・北形 元

幹事 石田繁巳・倉沢 央・二瓶浩一 幹事補佐 西尾理志・齊藤隆仁

◎本研究会は参加費が必要になります。

通ソの技報完全電子化研究会に関する御案内ページ

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/e_gihou/e_gihou.html

日時 5月24日(木) 9:00~17:45

25日(金) 9:00~17:45

会場 イーフ情報プラザ(島尻郡久米島町比嘉160-57. <http://www.kanko-kumejima.com/archives/members/> イーフ情報プラザ TEL [098] 851-7973 (久米島観光協会))

議題 5G, モバイルアプリケーション, ユビキタスサービス, モバイル分散クラウド, ITS 及び一般

24日午前 センシング1

1. 無線LANにおけるプローブ要求を用いた混雑度推定 ○中田恵史・岡本 東・堀川三好(岩手県立大)
2. BLEを用いたカメラに映る滞在人物の同定手法の提案
○星 尚志・伊藤義浩・石川雄一・南川敦宣(KDDI総合研究所)
3. 携帯電話通信履歴を用いた地下鉄乗車路線推定手法の提案
○石塚宏紀・黒川茂莉・小林亜令(KDDI総合研究所)
4. 加速度以外のセンサを用いた歩行推定手法の検討 ○磯村奎介・白井聖士・梶 克彦(愛知工大)

MoNA-5. スマートフォンの回転検知センサを用いたユーザの屋内階段昇降階数推定

翁 健太・○森野博章(芝浦工大)

測位・位置依存1

6. 車いすバスケットボールにおける慣性センサを用いた選手位置推定の検討
○長谷川凌佑・内山 彰・東野輝夫(阪大)
7. Localization of IoT devices for Energy Management System
○Nathavuth Kitbutrawat・Shugo Kajita・Hirozumi Yamaguchi・Teruo Higashino (Osaka Univ.)
8. 集団内の社会的関係に基づく人間相互距離を用いた測位精度向上手法 池田 亘・○齊藤裕樹(明大)
9. Bluetooth Low Energy ビーコンによる屋内測位のための測距精度向上 ○岡本 東・堀川三好(岩手県立大)
10. 位置依存性の高いモバイルアプリ抽出手法 ○落合桂一・ファティナ プテリ・深澤佑介(NTTドコモ)

24日午後 測位・位置依存2(13:50~)

11. RTK-GNSSにおける未来の測位精度予測のための指標の設計と評価
○仲秋喬介・Areeyapinun Tiphath・太田拓伸・木谷友哉(静岡大)
12. VANETにおけるアクセス性を考慮した特定地点での交通情報収集・提供手法の検討
○宮崎稔也・峪口雄太・重野 寛(慶大)
13. 道路ネットワークの二色逆最近傍探索におけるオブジェクトの探索時間短縮手法の提案
○福岡健太・後藤佑介(岡山大)
14. IR-UWBを用いた自己組織化ノード位置推定方式のシミュレーション評価
○森 流星・北之馬貴正・新居英志・安達直世・滝沢泰久(関西大)
15. SmartFinder: 集約型自己組織化スマートデバイス位置推定方式の実装
○北之馬貴正・新居英志・安達直世・滝沢泰久(関西大)

モバイルネットワーク, クラウドコンピューティング

16. サービスの停止時間を短縮するプログラム実行環境のプリコピー移送手法
○黒木勇作・大西史洋・横山和俊(高知工科大)・谷口秀夫(岡山大)
17. 移動センシングクラスタにおける群構成に関する考察
○新居英志・北之馬貴正・安達直世・四方博之・滝沢泰久(関西大)
18. モバイルアドホックネットワークにおけるノード使用度に注目したトラストモデルの検討
○浅井菜々香・五箇奏乃子・重野 寛(慶大)
19. モバイルネットワーク特徴量を用いたContextual Bandit Algorithm
○出水 宰・深澤佑介(NTTドコモ)・Ruben Manzano・Sergio Gomez (DOCOMO Digital)
20. BLE通信を用いるスマートフォンOS用マルチホップ通信技術の提案 ○吉崎 徹・内藤克浩(愛知工大)
21. BLE通信技術を利用するバーチャル伝言板システムの提案 ○山田悠生・内藤克浩(愛知工大)

25日午前 通信制御・通信方式1

1. 放送通信融合環境におけるユーザの視聴契機を考慮した再生中断時間短縮手法の提案

○高原颯人・後藤佑介（岡山大）

MoNA-2. 深度画像を用いた深層強化学習によるミリ波通信のトラフィック制御の検討

○三熊智哉・西尾理志・守倉正博（京大）・浅井裕介・宮武 遼（NTT）

3. 共通イベント観測に基づくセンサノード群の時計合わせ手法 ○荒尾彩子・松垣博章（東京電機大）

4. フレーム間対応点の移動方向を利用した動画像とセンサデータの同期手法の検討

○石渡要介・谷本昌彦・虻川雅浩（三菱電機）・峰野博史（静岡大）

5. センシングシステムにおける内挿の信頼度を用いたセンサノードの配置決定

○中村裕一・伊藤昌毅・瀬崎 薫（東大）

交通・安全

6. 空間統計データを用いた車両走行推定方式の一提案

○齋藤正史・波多野太樹（金沢工大）・清原良三（神奈川工科大）

7. 自動車のコンテキストを活用した状態遷移に関する検討と危険度

○酒井寛崇・千明優喜・土屋克典・清原良三（神奈川工科大）

8. 倒立振子型 PMV のハンドル操作及び走行軌跡からの利用者の操縦特徴抽出 ○安藤隆史・木谷友哉（静岡大）

9. 自動二輪車向け交通流への影響を考慮した出会いがしら事故の低減手法 ○原 圭範・清原良三（神奈川工科大）

10. 映像監視システムを用いた路車間協調システムの構築及びフィールド実験

○山田将人（NTT ドコモ）・山田尚志（ドコモ・テクノロジー）・神山 剛・深澤佑介（NTT ドコモ）

25 日午後 センシング 2（13：50～）

11. 脳波を用いた認知負荷推定における被験者間汎化性能の調査

○諏訪部 開・荒川 豊・安本慶一（奈良先端大）

12. 生体情報を教師データとしたスマートフォンログを用いたストレス状態推定

○山本直樹・落合桂一・稲垣章弥・深澤佑介・木本勝敏（NTT ドコモ）・霧生和樹・上西康平・太田 順（東大）・沖村 宰・寺澤悠理・前田貴記（慶大）

MoNA-13. 加速度センサとモーションキャプチャを用いた通信端末とカメラ映像上のユーザのマッピング

○小園涼太・西尾理志・守倉正博（京大）・榎 優一・松川尚司・合田卓矢・犬童拓也（NTT）

14. 音響車両検出システムの風影響下における精度向上に関する検討

○内野雅人・石田繁巳・梶村順平（九大）・田頭茂明（関西大）・福田 晃（九大）

15. 環境発電素子の発電量に基づく行動認識手法の提案 ○梅津吉雅（奈良先端大）・中村優吾（奈良先端大／学振）・藤本まなと（奈良先端大）・荒川 豊（奈良先端大／JST さきがけ）・安本慶一（奈良先端大）

16. ワンウェイカーシェアリングユーザの利用行動分析

千住琴音・○諏訪博彦・水本旭洋・荒川 豊・安本慶一（奈良先端大）

通信制御・通信方式 2

MoNA-17. Software-Defined Network for Smart City

○Tetsuro Ueda・Akira Idoue・Eiji Utsunomiya（KDDI Research）

18. セキュア IoT サービスに向けた人と機械の信頼関係構築フレームワークの基本構想

○菅沼拓夫（東北大）・安本慶一（奈良先端大）・加藤由花（東京女子大）

19. vAS：インターネット環境におけるスケーラブルで柔軟なトラフィック・エンジニアリング機構

○近藤賢郎・寺岡文男（慶大）

MoNA-20. 5GS における複数 U-Plane 接続を活用した動的なネットワークスライス制御の評価

○下城拓也・勝間田優樹・山田 暁・岩科 滋（NTT ドコモ）

MoNA-21. 高負荷時の 5GS における信号数を考慮した non-GBR トラフィック向け QoS フロー制御手法

○勝間田優樹・下城拓也・山田 暁・岩科 滋（NTT ドコモ）

◎24 日研究会終了後、イーブビーチホテルで懇親会を予定しております。

◆情報処理学会；マルチメディア通信と分散処理研究会／モバイルコンピューティングとユビキタス通信研究会／高度交通システムとスマートコミュニティ研究会連催

☆MoNA 研究会今後の予定 [] 内発表申込締切日

8 月 [未定] テーマ：モバイルネットワーク、モバイルアプリケーション、及び一般（仮）

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】 MoNA 研究会幹事

E-mail：mona-sec@mail.ieice.org